

教科名：  
「高位平準動物看護学」

# 自律学習理解度確認課題

※ 10 問中 2 問にご解答ください。

氏名：

感染症学

科名：感染症学

問題1	用語の説明。「感染（伝染）」とはなにか、調べて説明してください。
解答1	
問題2	用語の説明。「人獣共通感染症」とはなにか、調べて説明してください。
解答2	
問題3	用語の説明。病原微生物とは何か、説明してください。
解答3	
問題4	用語の説明。①不顕性感染 ②媒介動物 ③中間宿主 ④終宿主 ⑤日和見感染について簡潔に説明してください。
解答4	
問題5	感染成立の3条件について、説明してください。
解答5	
問題6	病原体の感染経路の遮断について概説してください。
解答6	
問題7	院内における感染経路の具体的な遮断方法について概説してください。
解答7	
問題8	飼い主に対する感染経路の具体的な遮断方法について概説してください。
解答8	
問題9	宿主の感受性について、4つの分類を挙げて説明してください。
解答9	
問題10	外部寄生虫、内部寄生虫を取り上げ、代表的な種を挙げてください。
解答10	

\* 10問中2問について解答してください。

科名：感染症学

問題1	用語の説明。「感染（伝染）」とはなにか、調べて説明してください。
解答1	病原性をもつ微生物などが動物の体内に入り発育または増殖することを感染という。
問題2	用語の説明。「人獣共通感染症」とはなにか、調べて説明してください。
解答2	ズーノーシスともいい、人の健康問題の視点から動物由来感染症ともいう。自然な状況下で人と脊椎動物間で伝搬する疾患あるいは感染症とWHO（世界保健機関）で定義されている。病原体が生態系においてどのように維持されているかで4種類に分類される。①単純型 ②循環型 ③異形型 ④腐生型
問題3	用語の説明。病原微生物とは何か、説明してください。
解答3	感染するとなんらかの疾病を引き起こす原因となる微生物。寄生虫（外部、内部）、原虫、真菌、細菌、マイコプラズマ、コクシエラ、リケッチア、クラミジア、ウイルス、プリオン。
問題4	用語の説明。①不顕性感染 ②媒介動物 ③日和見感染について簡潔に説明してください。
解答4	①感染しても発症しない場合を不顕性感染という。 ②蚊やネズミなど、ほかの生物を介して感染で媒介生物の体内で増殖し、伝播させる。 ③普段は害を及ぼさない微生物が感染を起こす状態を日和見感染という。
問題5	感染成立の3条件について、説明してください。
解答5	①感染の経路 ②病原体 ③宿主の感受性
問題6	病原体の感染経路の遮断について概説してください。
解答6	①経口感染（口から摂取することによる感染方法） ②経皮感染（健康な皮膚からでも侵入する、また病変辞退が皮膚にあるもの） ③創傷感染（傷口から感染するもの） ④飛沫感染（空気中に撒かれた病原体を吸引して感染する） ⑤ベクターによる媒介（吸血昆虫などにより媒介されるもの）
問題7	院内における感染経路の具体的な遮断方法について概説してください。
解答7	①空気感染 N95以上のマスク着用。 ②飛沫感染 動物と1m以上の距離、サージカルグローブとゴーグルの着用 ③接触感染 手袋、ガウンの着用。通常の診療時では、手指衛生のガイドラインに沿って手洗いの諸注意をし、衛生的な清掃を心がける。
問題8	飼い主に対する感染経路の具体的な遮断方法について概説してください。
解答8	室内飼育の動物が増えている。それに伴い、室外飼育の動物に比べその機会が増大している。①ペットとの過剰な接触を避ける。②ペットに触れたら、手洗い、うがいを習慣づける。③こまめに、トイレの始末をするなどペットの飼育環境を清潔に保つ。④寝室、食卓にはペットを置かない。⑤予防できるものは、必ず予防しておく。⑥性格的に温厚なペットを選ぶ（飼い主の飼育条件に適した動物を選ぶ）⑦野生動物は、飼育しない、触れない。⑧市飼い主になるのなら、飼い方だけではなく、正しい病気についての知識を持つこと。
問題9	宿主の感受性について、4つの分類を挙げて説明してください。
解答9	感受性によって4つの群に分類する。①15歳から40歳までの健康者のみの集団または個人（ローリスクグループ）②6歳から15歳、40歳から60歳の健康者、および①グループのうち、風邪や疲れで体力が低下している集団または個人（軽度ハイリスクグループ）③1～6歳、60歳以上の乳幼児と高齢者。糖尿病、アルコール性肝炎、慢性疾患の持病を持つもの（心臓、肝臓、腎臓など）、特に肺に基礎疾患をもつものの集団または個人（中程度のハイリスクグループ）④全年齢で、末期がん患者、制癌剤治療を行っている者、重篤な基礎疾患を持つ者、コントロール不能で悪化した糖尿病、HIV感染者、膠原病などでステロイドの長期投与を行っている者、臓器移植者、その他免疫抑制の起こる疾患や治療を受けている者（重度ハイリスクグループ）
問題10	外部寄生虫、内部寄生虫を取り上げ、代表的な種を挙げてください。
解答10	外部寄生虫には蚊（コガタアカイエカ、ヒトスジシマカ）、マダニ（シュルツェマダニ、フタロゲチマダニ、クリイロコイタマダニ、ヤマトマダニ）、ツツガムシ、ノミ、内部寄生虫（回虫、犬糸状虫症、瓜実常駐、エキソコックス、トキソプラズマなど）

\*参考テキスト：動物看護コアテキスト 3動物の疾病と予防および回復、動物看護の教科書 第3巻